

とくとtalk 徳大広報

[とくと〜く]

No.118
JANUARY
2005



The University of Tokushima

特集

「社会に開かれた徳島大学」

様々な世代に開かれた教育……p.1

- 様々な世代に開かれた入学制度
- 高校生対象公開講座
- 体験者寄稿
島 健二 総合科学部人間社会学科卒
「六十六歳の新入生」
山岡 亜季代 / 林 美里 徳島市立高等学校2年
「大学の授業を受けて」
原 好男 工学部(夜間主コース)化学応用工学科3年
「もっと早く入学すればよかった」

地域に開かれた研究・教育……p.3

- 地域連携推進室
平井 松午 地域連携推進室長
- 地域共同研究センター
三輪 恵 地域共同研究センター長
- 大学開放実践センター
廣渡 修一 大学開放実践センター長



最先端研究……p.5

大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
生体防御医学分野
安友 康二

研究室へようこそ……p.7

大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
予防歯学分野(口腔科学教育部1年)
横山 正明

がんばれ徳大……p.9

日本新薬株式会社執行役員人事部長
三浦 朗

先輩に続け……p.10

木内 国博 株式会社タダノ開発企画部
合田 洋之 株式会社タダノ開発部

サークル紹介……p.11

徳島大学自動車部

埋蔵文化財……p.12

幕末期の庭園遺構の発見
中原 計

ヘルスケア……p.13

ほっと・ルーム～学生相談室～
的場 みざわ

What's happening?……p.14

大学院工学研究科
Mohammad Mamun Hossain

海外体験記……p.15

真岸 孝一 総合科学部自然システム学科

自著紹介……p.16

『ドルトの精神分析入門』
竹内 健児 総合科学部人間社会学科

『食の安全性 徹底検証』

森井 昌克 工学部知能情報工学科

徳大ニュース……p.17

行事予定……p.18

新聞報道にみる徳島大学……裏表紙

新聞報道にみる徳島大学

[2004.9.30～11.30]

■「環境防災研究センター」オープン

徳島大 学部、学科を超えて活動 [9.4毎日]
地域へ情報発信目指す

■豪雨災害原因を解明へ 徳島大と研究者ら [9.5毎日]

調査団、あす現地入り

■IT活用支援へNPO認証申請

徳大開放実践センター講座修了生ら [9.7徳島]

「地域おこし」活動計画

■インシュリン分泌細胞マウスで増殖に成功 [9.8徳島]

糖尿病治療に道筋 徳大教授ら 腫瘍など副作用なく

■特産組み合わせ新商品 木竹製品藍染で仕上げ [9.8徳島]

藍関係者らと徳大が開発へ「徳島らしさ」提案

■NPO法人設立 市民に公開講座 [9.10日経]

徳島大のゲノム研

■徳島大「マラソングリニック」開設目前 [9.12読売]

記念大会に200人快走

■人工呼吸器の事故防止へ使用法学ぶ [9.15朝日]

18日「徳島大学病院人工呼吸セミナー」

■日亜化学に徳大が感謝状 [9.17徳島]

助成金10億円寄付で

■脇町活性化話し合う [9.19徳島]

社会貢献目指し徳島大が企画 住民ら60人参加

■ヤマモモ果汁粉末化 徳島大教授 [9.22徳島]

試作品健康有効成分を確認

■徳大が「利益相反委」

教職員の兼業や学外収入を監視 [9.23徳島]

研究活動の公正さ保つ 産学連携の活発化受け

問題あれば是正勧告

■「非常識な挑戦を」中村教授 [9.24徳島]

徳大で講演 青色LED開発秘話も

■街頭で立体映像

メガネ不要、LEDで表示装置 [9.24日経]

徳島大、日亜化学が開発

■徳大の「PDA授業」を選定

文科省の大学教育支援プログラム [9.25毎日]

LANでいつでも映像 教授と学生の対話も容易

■タンパク質抽出大幅に効率化 徳大、馬場教授ら [9.25徳島]

専用チップを開発

■来月、農業経営者の塾開講 県教委と県内5大学 [9.27徳島]

全国初 新規希望者対象に

■前立腺がんにも新治療法 徳島大学病院 [9.28徳島]

全摘出と同じ効果 四国発採用 放射線カプセル埋め込み

■スポーツ文化 学習で連携 城東高と徳島大 [9.29徳島]

授業交流や施設共用 一貫指導体制も視野に

■災害対策を総合的に [9.30徳島]

徳島大学環境防災研究センター

■中村教授、今年もノーベル賞候補に [9.30徳島]

米情報会社が独自予測

■第1号生が卒業 徳大工学部 早期卒業制度 [10.1徳島]

化学応用工学科 北島裕子さん

■保護者代表と学長が懇談会 徳大 [10.2徳島]

■国際宇宙連盟大会に参加

徳大歯学部4年 西村圭加さん [10.3徳島]
小論文合格 宇宙での虫歯治療テーマ

■簡単 携帯からHPIに画像

徳大、NTTなど共同開発 [10.6徳島]
遠隔地医療で活用

■徳大病院 顎関節症外来を設置 [10.7徳島]

認定医4人中心に治療

■木造高層建築の新構法 「門壁」ユニット考案 [10.8徳島]

徳大教授らのグループ 耐震、耐火設計 実用化を目指す

■教官、初の研究発表 [10.8徳島]

大阪の徳大サテライトオフィス

■タンパク質の解析を迅速化 [10.13徳島]

徳大ベンチャーとNECソフト 処理ソフトを共同開発

■徳大医学部長に首根教授を再選 [10.16毎日]

■病態制御外科学分野 教授に丹黒氏 [10.16徳島]

■統合医療でニーズに対応 徳島大学 [10.18産経]

■徳島大が台風災害調査団 [10.22朝日]

安全策提言へ

■演奏の人も楽しめるように [10.22毎日]

第73回日本音楽コンクール作曲部門1位

徳大教授 宮澤一人さん

■徳大MOT講座始まる [10.23徳島]

来年2月まで15回

■自主防災組織の活用を [10.24朝日]

岡部健士 徳島大教授

■たばこの害 教えます [10.26徳島]

31日 徳大が市民公開講座

■県文化賞に吉森章夫さん(徳島大学名誉教授) [10.26徳島]

音楽 合唱発展に貢献

■ゲノム徳島が市民公開講座 徳大 [10.27徳島]

設立第一弾の活動

■徳大生が古民家再生

50年前の雰囲気残すカフェに [10.27徳島]

解体から調度品設計まで 職人の指導受け施工

■国際規格化を論議 視覚障害者誘導システム [11.2徳島]

徳島大でISO作業部会

■外国語上達の秘けつ学ぶ 北島の国際交流会館 [11.8徳島]

城南高生 徳大留学生と意見交換

■徳大病院と近く協議会 [11.10徳島]

中央病院改築時 県が総合医療ゾーン整備

■徳大と共同で開発 ダイキン [11.11徳島]

レジオネラ菌の検出法

■がん研究で連携 徳大と大鵬薬品 [11.18日経]

新薬や診断法開発

■ワクチンを共同研究 徳大とパスツール研 [11.23徳島]

SARSや鳥インフルエンザ対策 NEDO事業採択

■献体者を慰霊 徳島大 [11.24徳島]

遺族ら700人参列

■徳島中心で初の平安期土器 徳島大敷地内 [11.25朝日]

土師器や甕の破片

■05年度の学生募集要項発表 徳島大 [11.27徳島]

■CTなど画像デジタル 徳大病院 [11.30徳島]

効率向上 即日検査も可能に

編集後記編集後記……吉田敦也

大学はグローバルからユニバーサルの時代にはいった。ユニバーサルとは、どんな人でも同じ仕組みで、アクセスできることをいう。平たく言うとドラえもん的環境の整備。いつでもどこでも、誰もが、学べる大学づくりがいま求められているといつかのことであり、これをIT、インターネットなどの活用によって実現しようというわけだ。一方で、大学の本質自体にも変革の波が押し寄せている。中央教育審議会の中間報告書「我が国の高等教育の将来像」によると、知識基盤社会の時代と言われる21世紀にあつては、これまで「教育」と「研究」をきわめるいわば、新たななる使命を加えた「3本柱大学」として発展・拡充していく視点をもちねばならない。社会貢献とは、技術開発や産業振興のための産官学連携はもちろんのこと、教育・研究機能の拡充としての大学開放、また、地域社会、経済社会と連携した生涯学習機能などを含めた地域連携、社会連携の総体を意味する。本特集では、こうした時代の流れ、これからの新しい大学像に対応すべくいち早く変容・変貌しつつある徳島大学の社会連携や大学開放の体制、生涯学習機能、地域連携推進室などについてその一端ではあるが紹介した次第である。

徳大広報[とくと〜く] No.118

発行: 徳島大学広報委員会
徳島市新蔵町2-24 〒770-8501
Tel: 088-656-7021
Fax: 088-656-7012
E-mail koho@jim.tokushima-u.ac.jp
URL http://www.tokushima-u.ac.jp

発行日: 2005年[平成17年]1月1日

印刷: 徳島県教育印刷株式会社